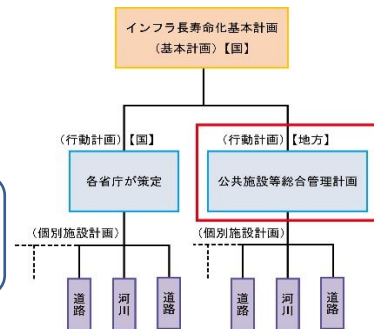


1. 計画策定の背景 [P1.]

- ・過去に建設された公共施設等が今後、大量に更新時期を迎える。
- ・厳しい財政状況
- ・人口減少等により今後の公共施設等の利用頻度等の減少

そこで...

公共施設等の全体を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要。



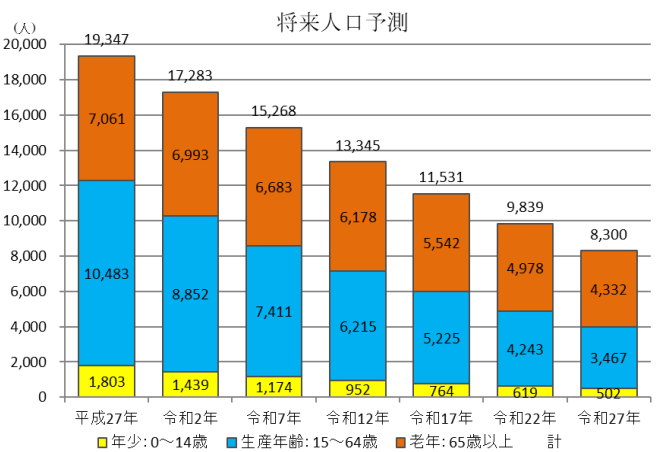
○国において、平成25年11月に「インフラ長寿命化基本計画」を策定

○平成26年4月22日付け総財務第74号「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について」で策定要請

2. みなかみ町の施設等の現況 [P2.]

みなかみ町の公共施設等の一覧

分類	施設分類	数量	単位
建築物	一般施設	243	棟
	市営住宅	47	棟
	教育文化施設	104	棟
インフラ施設	道路	1,091,981	m
	橋梁	6,325	m
	トンネル・シェッド	2,809	m
	管路	360.51	km
	うち導水管	58.02	km
	うち送水管	30.98	km
	うち配水管	271.51	km
	施設	104	箇所
	浄水場	25	箇所
	配水池	79	箇所
下水道	管路	120.4	km
	終末処理場	2	箇所
	ポンプ場	8	箇所
公園	マンホールポンプ	20	箇所
	運動場等	13	箇所
		5	箇所



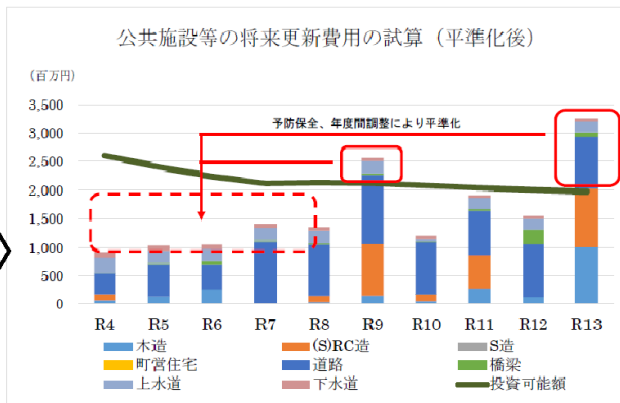
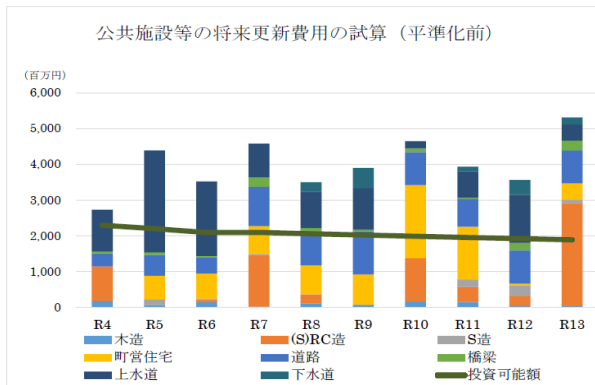
現在の公共施設等を同規模のまま事後保全方式で耐用年数まで使用し、そのままの規模で造り替えるという単純更新を繰り返していくと仮定した場合には...

みなかみ町も国や他の市区町村と同様に将来的な人口減少等から、厳しい財政状況となる見込みである。 [P5.]

30年間で、約1,319億円が必要 [P8.]

3. 総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針

○計画期間は、令和4年度から令和13年度までの10年間



事後保全方式の場合 → 今後10年間で、**285億円**が必要 [P8.]

保全計画の練り直しにより → 今後10年間で、**163億円**程度まで平準化 [P9.]

みなかみ町では、従来から、町議会の特別委員会をはじめ、町民、町議会議員、町職員で組織された、みなかみ町公共施設の統廃合等検討委員会など様々な組織で公共施設等に対する様々な検討が行われてきた。そこで取りまとめられてきた意見などを一過性のもので終わらせること無く本計画の方針として踏襲するとともに、今後の公共施設等の管理にあたっては、改めてその内容や課題を再確認しながら取り組むことを方針とする。

計画期間(10年間)における取り組みが、今後の町の礎となるような長期的な視点に立った事業を推進

[P10.~P15.]